

---

## 平成26年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成26年2月28日

質問者（質問順）

- 1 草間 剛 委員（自民党）
- 2 渡邊 忠則 委員（自民党）
- 3 中島 光徳 委員（公明党）
- 4 菅野 義矩 委員（民主党）
- 5 大岩 真善和 委員（結ぶ会）
- 6 荒木 由美子 委員（共産党）
- 7 大桑 正貴 委員（みんな）

文化観光局

# 局 別 審 査

## 1 草 問 剛 委員（自民党）

### 1 局予算編成の考え方について

- (1) 文化観光局の発足から、これまでの成果と課題について伺いたい。
- (2) 文化観光局の予算編成の基本的な考え方を伺いたい。
- (要望) 成果・結実を目指して予算編成に取り組んだと思われまますので、それに向かって実行していただきたい。

### 2 東アジア文化都市について

- (1) 泉州市の開幕式に出席した所感を副市長に伺いたい。
- (2) 東アジア文化都市の全体の予算と財源の内訳を創造都市推進部長に伺いたい。
- (3) 事業の具体化に向けた手順について伺いたい。
- (4) 事業を実施する際の観点について伺いたい。
- (5) 事業の具体的内容と予算額について伺いたい。
- (6) 共同声明の内容について伺いたい。
- (7) 広報親善大使の選定における観点について伺いたい。
- (8) 広報親善大使による具体的な効果について伺いたい。
- (9) 広報親善大使の今後の活動予定を伺いたい。
- (10) 東アジア文化都市における横浜トリエンナーレの位置付けについて伺いたい。
- (11) 今後要人が来浜するイベントの開催有無を伺いたい。
- (12) 今後国内都市が来浜するイベントの開催有無を伺いたい。
- (13) 東アジア文化都市を契機にした、今後の文化芸術創造都市施策の進め方について副市長に伺いたい。
- (要望) 一つ一つの事業に多額の予算がかかっているため、開催都市として取り組んでいただきたい。
- (要望) 東アジア文化都市、横浜トリエンナーレ、いずれも国と一体となっていく重要な事業であると思っておりますので、いずれの事業も埋没することなく、成功

させていただきたい。

(要望) 国内外から来浜される方々にしっかりとおもてなしをしていただきたい。

(要望) 東アジア文化都市に選定されたので全力を出していただきたい。また、欧州文化首都は成功を収めているので、東アジア文化都市もそのようになるよう、今後私たちの子孫が良かったと思える事業にしていきたい。

### 3 コンベンション（アフリカ開発会議）について

(1) 第6回アフリカ開発会議が開催される場合、立候補の可能性を副市長に伺いたい。

(2) 第5回アフリカ開発会議開催後のフォローアップの取組について伺いたい。

(3) アフリカ各国大使館を通じ、1国1校運動の継続や、各国行事の横浜招致をより図っていく必要があると思うが、見解を伺いたい。

(4) 来年度以降のアフリカ交流のマネジメントを行う部署について、副市長に伺いたい。

(要望) 引き継ぎが重要であると思います。人をつなぐのではなく、組織でつなぐよう要望します。

### 4 人財育成について

(1) 局長就任時に感じた、文化観光局の人財面での弱みは何か伺いたい。

(2) 人財育成事業を通じ、育てたい職員像について伺いたい。

(3) マーケティング講座のねらい及び内容について伺いたい。

(4) 当局がフェイスブックを使用していない中で、SNS研修を開催したねらいは何か伺いたい。

(5) PRのために当局が率先してフェイスブックページを活用することが重要であると思うが、見解を伺いたい。

(6) フェイスブックページの活用について、副市長に見解を伺いたい。

### 5 センター北駅前大規模市有地における文化施設について

(1) センター北駅前大規模市有地における文化施設の検討状況について伺いたい。

(2) 文化施設整備の考え方を新たな中期計画へ位置付けるべきだと思うが、見解を伺いたい。

(要望) 文化観光局4年目、成果・結実に向かい、熱い文化観光局を作っていただけるよう要望します。

## 2. 渡 邊 忠 則 委員（自民党）

### 1 地域の文化・歴史資源の活用について

- (1) 文化財など地域に根ざした文化・歴史資源を活用すべきだと考えるが、見解を伺いたい。
  - (2) 「旧東海道魅力づくり」事業でのこれまでの文化・歴史資源の活用について、横浜魅力づくり室長に伺いたい。
  - (3) 年間を通じて地域の歴史資源を活用する取組を行うべきだと考えるが、見解を伺いたい。
  - (4) 地域で活動している人々との協力について伺いたい。
  - (5) 魅力創発事業を通じた地域の文化・歴史資源の今後の活かし方について伺いたい。
- (意見) 地域や関係区局とも連携し、今後の継続的な取組に期待します。

### 2 将来に向けた観光・MICE施策の推進について

- (1) 無料でWi-Fiを利用できる「ID/PASSカード」の配布状況について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
  - (2) 「ID/PASSカード」で使える市内のアクセスポイントについて、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
  - (3) 現在の多言語ガイドマップの作成状況と今後の見通しについて伺いたい。
  - (4) 市内に設置している案内地図への対応について伺いたい。
  - (5) 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会までの施設整備の見通しについて伺いたい。
  - (6) 施設拡充を踏まえたMICE誘致について伺いたい。
  - (7) 観光やMICEは、全庁挙げてオール横浜で取り組むべきだと考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 公衆無線LANの環境整備について、外国人旅行者の要望にできるだけ早く応えられるよう民間事業者と連携し、事業を進めていただきたい。

(要望) ガイドマップや案内地図への対応について、関連する施設管理者や民間事業者等と連携し、着実に進めていただきたい。

(意見) 新たなMICE施設の整備により、本市の観光MICE施策に弾みをつけ将来に向けて、賑わいと活気あふれる持続的な街の発展につながるよう、今後の取組に期待します。

### 3 中島光徳委員（公明党）

#### 1 横浜トリエンナーレ事業について

(1) これまでの検証と評価について伺いたい。

(2) 市民との協働の取組について伺いたい。

(3) 資金を確保するためにトリエンナーレのファンドを立ち上げて運営するべきだと思うが、見解を伺いたい。

(意見) 横浜トリエンナーレを継続的に開催していくためには、良い作品を貯蔵していくことが必要です。また、次世代に誇れる「横浜トリエンナーレの軌跡」を残していくべきだと思います。

#### 2 横浜市民ギャラリーの移転について

(1) 利用申込みを抽選方式に変更した理由は何か伺いたい。

(2) 既存の利用団体へどのような説明を行ったか、文化振興部長に伺いたい。

(3) 新施設の利用に関し、これまでの利用実態を踏まえ、どのような配慮を行ったか伺いたい。

(4) 利便性を高めるための取組について伺いたい。

(5) 若手作家支援の取組について伺いたい。

(6) 開館の具体的な日程について伺いたい。

(意見) 開館を待ち望む多くの利用者の方々の期待に応えるよう、素晴らしいギャラリーとなることを期待します。

#### 3 横浜美術館について

(1) 過去の3年間の主な改修実績について、文化振興部長に伺いたい。

(2) 今後の美術作品の収集について、見解を伺いたい。

(3) 横浜美術館の収蔵庫について、見解を伺いたい。

(4) 横浜美術館のバリアフリー化について、見解を伺いたい。

(5) 今後の横浜美術館の抜本的な改修について、見解を伺いたい。

#### 4 映像文化都市づくり推進事業について

- (1) 東京藝術大学の取組について伺いたい。
- (2) 26年度の地域貢献事業について伺いたい。
- (3) 今後、東京藝術大学に期待する役割を伺いたい。

#### 5 多文化に対応した受入・誘客事業について

- (1) ムスリム旅行者の受入環境整備に関する25年度の取組について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
  - (2) ムスリム旅行者の受入環境を充実させるための26年度の具体的な取組について伺いたい。
  - (3) 東南アジア市場に対する受入環境整備と誘客プロモーションとの連動について伺いたい。
- (要望) 外国人旅行者の受入環境を整え、さらなる誘客を図ることは一足飛びにはできませんので、今後も着実に取り組んでいただきたい。

#### 6 新たなMICE施設整備について

- (1) 財政負担の平準化の具体的な内容について伺いたい。
  - (2) 地域経済の活性化に資する取組ができるのか伺いたい。
  - (3) 強みを生かしたMICE施設整備による目指す都市像を副市長に伺いたい。
- (意見) 持続的な経済成長を実現するためには、健康・医療や、文化・芸術、スポーツ、観光の振興は、非常に重要と考えています。MICE分野においても、これらの振興を期待します。



#### 4 菅野義矩委員（民主党）

##### 1 次世代育成事業の推進について

- (1) 25年度の芸術文化教育プログラムの分野ごとの実績について、文化振興部長に伺いたい。
  - (2) 学校訪問している芸術家の具体例について、文化振興部長に伺いたい。
  - (3) 取組に対する、先生や児童・生徒からの反応について伺いたい。
  - (4) 実施校数拡大にあたっての課題について伺いたい。
  - (5) クラシック・ヨコハマの特徴を伺いたい。
  - (6) 全日本学生音楽コンクール全国大会出身者の大会後の活躍状況を文化振興部長に伺いたい。
  - (7) 全国大会出場者に対して市民が応援する仕組みを伺いたい。
  - (8) 国際音楽セミナー「ミュージック・マスタース・コース・ジャパン」(MMCJ)の25年度の受講生の内訳を文化振興部長に伺いたい。
  - (9) MMCJ出身者のその後の進路を文化振興部長に伺いたい。
  - (10) MMCJの成果を地元還元すべきだと思うが、見解を伺いたい。
  - (11) 横浜音祭り2013で行われた次世代育成事業の内容について、文化振興部長に伺いたい。
  - (12) 26年度の次世代育成事業の実施予定について伺いたい。
- (意見) 教育プログラムについて、先生や子どもたちの評価が高いということなので、継続されることを期待します。
- (意見) 女性の感性を生かした次世代育成に期待します。

##### 2 MICE誘致について

- (1) 国際会議の開催件数と評価について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
- (2) 来年度開催される主な大型国際会議について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。

- (3) 開催支援の内容について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
- (4) 誘致の課題について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
- (5) 誘致にあたっての決意について伺いたい。

### 3 医療観光について

- (1) 国における医療観光の取組状況について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
- (2) 本市における医療観光を推進する上での課題について、観光コンベンション振興部長について伺いたい。

## 5 大岩 真善和 委員（結ぶ会）

### 1 誘客促進について

- (1) 海外誘客促進に係る国との連携状況と今後の方針について伺いたい。
  - (2) DMOの役割と形態について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
  - (3) DMOを設立し強化していくことが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 滞在交流型の観光は横浜市においても課題であると思いますので、積極的に取り組んでいただきたい。

### 2 アフターコンベンション振興について

- (1) MICE全体の開催状況、集客数及び宿泊者数について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。
- (2) アフターコンベンションの振興策についての考えを伺いたい。
- (3) ア 市内事業者との連携の仕組みについて、観光コンベンション振興部長に伺いたい。

イ 市内事業者が直接PRする機会を創出するなど、簡単にできて相乗効果の高い取組を積極的に行っていくべきと考えるが、観光コンベンション振興部長に見解を伺いたい。

- (4) 新たなアフターコンベンションメニューの開発について伺いたい。
- (要望) 国においても、ミーティングやインセンティブトリップについて数字がとりにくいとされていますが、来訪者の把握に重要な指標となりますので、今後取り組んでいただきたい。

(要望) 横浜には重厚感のある歴史的建造物が多数存在しており、それらの利用がMICE政策の振興策となるとともに、MICE施設としての活用が文化創造都市施策にもつながると思いますので、積極的な取組を要望します。

### 3 関内・関外地区におけるリノベーションの推進について

- (1) リノベーション費用を助成している芸術不動産と他都市の事例との差につい

て伺いたい。

(2) 本市でもリノベーションスクールに取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 大変有効な取組であるリノベーションスクールに取り組むことを要望します。

#### 4 芸術文化に関する大型イベントについて

(1) ヨコハマトリエンナーレ2014のディレクターの選定理由について伺いたい。

(2) 経費内訳に対する事業内容について

ア 横浜ならではの魅力や文化的資産を生かした事業の事業費1.5億円の事業内容について、創造都市推進部長に伺いたい。

イ 中国・韓国を始めとする東アジア諸国や国内他都市との交流・共同事業の事業費1億円の事業内容について、特にアーティスト・イン・レジデンスの実施時期及び事業規模について、創造都市推進部長に伺いたい。

ウ 賑わいを創出する事業の事業費9千万円の事業内容について、創造都市推進部長に伺いたい。

(3) 予算案の審議に際し、事業内容が決定していない状況をどのように捉えているか、見解を伺いたい。

(4) 東アジア文化都市の事業評価の指標について伺いたい。

(要望) PDCAを回すために、しっかりと事業評価を行っていただきたい。

#### 5 新たなMICE施設整備事業について

(1) 施設整備に係る事業費について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。

(2) 市の財政負担額とその決定時期について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。

(3) 再度、決定時期について、観光コンベンション振興部長に伺いたい。

(要望) 事業の妥当性を示す根拠を示していただき、投資の可否を決めていただくよう要望します。

## 6 電動立乗二輪車（セグウェイ）の活用について

(1) セグウェイガイドツアーの実現に向けた進め方と課題について伺いたい。

(意見) 国際観光都市横浜の名にふさわしい、先進的な取組にチャレンジすることを期待します。

6 荒木由美子 委員（共産党）

1 芸術文化教育プログラム推進事業について

(1) この事業の目的について伺いたい。

(2) 学校でプログラムを実施するまでの過程を伺いたい。

(3) 教育委員会との連携方法について伺いたい。

(4) 全校での実施拡大について、見解を伺いたい。

(要望) さらにこのプログラムを拡大し、実施した学校からの発信もしていただきたい。

(要望) 今後、幼稚園や保育園でもこのプログラムを実施していただきたい。

2 東アジア文化都市について

(1) 市民認知度を高めるための手立てについて伺いたい。

(2) 教育委員会との連携について伺いたい。

(3) 文化を根付かせ、裾野をひろげるため、文化観光局全体として予算を増やしていくことが必要であると考えますが、見解を伺いたい。

(4) 局予算72億円のうち、半分以上が施設維持費に使われている。本来の文化的予算を増額すべきであると考えますが、副市長の見解を伺いたい。

(5) 文化施策にかける国の予算そのものが少ないが、見解を伺いたい。

(6) 東アジア文化都市以外の文化の分野について、国家への予算の増額要望要求をしているのか、副市長に伺いたい。

(7) 低廉に市民が参加しやすいイベントの実施について伺いたい。

(8) 子どもたち、特に中学生が主体となって参加でき、日中韓の人たちと交流できるような企画の実施について伺いたい。

(要望) 日中韓の歴史や文化を学ぶ好機と捉え、市民にひろげ、横浜市の発展に寄与につながるよう要望します。

7 大 桑 正 貴 委員 (みんな)

1 魅力創発事業「横浜つながりの森」について

- (1) 子どもたちなどを中心とした多くの市民への認知を高める取組について伺いたい。
- (2) 平成26年度の取組について伺いたい。
- (要望) 郊外部の魅力を引き続き発信していただきたい。

2 横浜トリエンナーレ事業について

- (1) これまでの横浜トリエンナーレ事業における次世代育成について伺いたい。
- (2) 今回展における次世代育成の取組について伺いたい。
- (意見) 世代を超えた広がりを生み出す、現代アートの祭典となることを期待します。

3 芸術文化教育プログラム推進事業について

- (1) 平成25年度実績と平成26年度実施予定について伺いたい。
- (2) 学校プログラムの実施を支える横浜独自の取組について伺いたい。
- (3) 学校の授業として実施されることによる効果について伺いたい。
- (要望) きめ細かいプログラムの提供を継続していただきたい。
- (要望) 教育委員会とも連携しながら、子どもたちを感性の面でもしなやかで、たくましい人材に育つよう事業の推進を要望します。